

# 防振架台仕様書

型式 **N-SPH930SRAZE2**

機器

機器質量

現場名

系統名

架台質量 25 kg

防振材 NS250-20 4 個

NS250-30 1 個

上ベース □60x30xt3.2 12.3 kg

下ベース □60x30xt3.2 9.9 kg

耐震ストッパーボルト M16 4 本

耐震基準 △ 水平 2.0 G, 鉛直 1.0 G

表面処理 溶融亜鉛めっき

△ HDZT63

適用地域 重塩害地域

<付属品>

機器固定ボルト 溶融亜鉛めっき

M10x70L (平W, 角W, NTx2付) 4 組

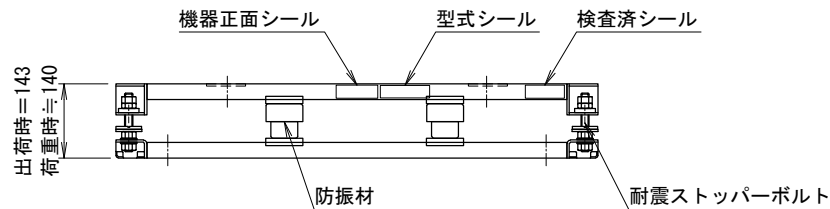
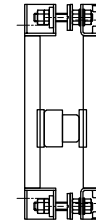
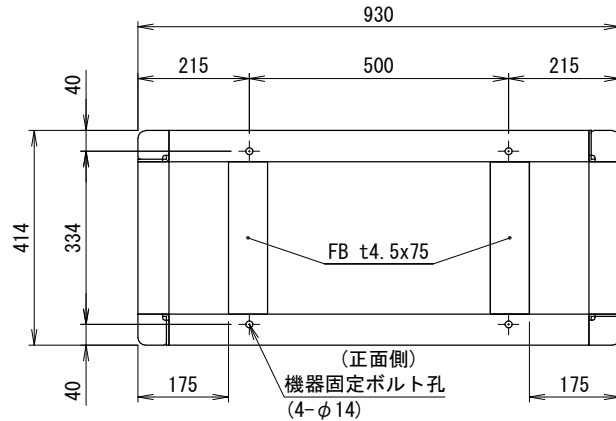
<備考>

番号	日付	改訂記事
△	'19.07.26	型式追加
△	'23.03.23	耐震基準・めっき表記変更

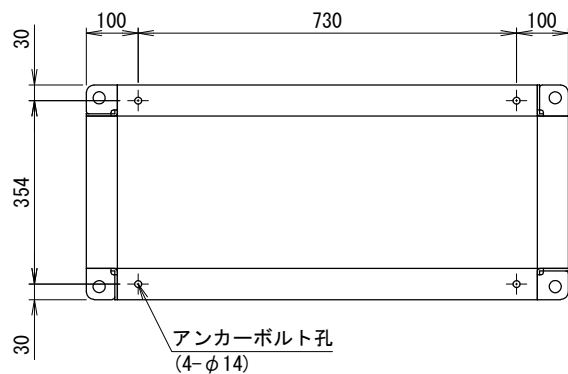
発行日	承認	設計	作図
'19.05.14	加納	内野	内野

ネミー株式会社

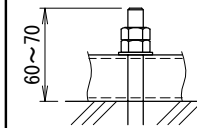
図番 1-HTA207#E2



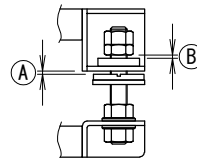
<アンカー寸法図> SCALE= 1:10



<アンカー>(参考)  
 接着系アンカー(M10)  
 有効埋込: 80mm以上



<ストッパー>



<注記>

- 架台の据え付け  
下ベース全面で水平面に設置してください。  
機器の設置方向は上図を参照ください。
- アンカーボルトは含まれておりません。  
先様にご用意ください。
- 防振材の初期配置は理論上のもので。  
状況に応じてレベル調整をお願い致します。  
レベル調整は防振材の移動で行います。
- ストッパーの調整  
機器設置後に左図 (A) (B) 共に1~2mm程度  
隙間を開けてください。
- 本書中の規格値は相当仕様です。
- 品質改善のため製品の仕様は予告無く変更する  
場合があります。